



戦争させない・9条壊すな!

総がかり行動 実行委員会

「戦争法の廃止を求める2000万人統一署名」の集約と今後の取り扱いについて

LINEで送る

いいね! 373

シェア

G+ 0

全国そして世界中から署名をお寄せいただいたみなさん、6月30日をもって「統一署名」の集約日となりました。これまで、全国各地で「戦争はいやだ」という思いを語り、日本国憲法の価値を確認しあいながら、署名運動に参加されたみなさんの大変なご努力、ご協力に心からの敬意と感謝の念を表します。

6月1日に閉会した第190通常国会に提出された「統一署名」数は1291万4852人でした。その後も連日、各地から届けられてきており、6月30日現在で1350万人を超えています。

「統一署名」は、昨年11月の開始から、わずか8か月で市民10人に1人以上という、これだけの人びとの思いを集めた画期的、歴史的な運動となりました。これまでになかった新しい共同の成果であり、戦争法に危惧し反対する気持ちがいかに強く広いかということを示しています。当面する参院選挙では、署名に託された願いを実現するため、戦争法廃止と個人の尊厳を掲げる市民と野党の結束を固め、戦争する国づくりをめざす勢力にうち勝とうではありませんか。

第190通常国会後に集約された署名については、参院選挙後の臨時国会に提出する予定です。また、これとは別に、ネット署名（総がかり行動Change org）の分は、首相あてに届けます（6月30日現在で1万500人）。

そこで、「統一署名」の今後の取り扱いについて次のようなご協力をお願いします。

- ①お手持ちの署名用紙はできるだけ早く下記の総がかり行動の送付先または参加団体にお届けください。
- ②個人で、あるいはそれぞれの団体などで「統一署名」を継続される場合は、そのご努力を歓迎し、総がかり行動実行委員会（または署名の共同呼びかけ団体）に届けていただいた署名用紙は、総がかり行動実行委員会として責任をもって今後の国会に提出します。

参院選後は、戦争法をめぐる緊迫した情勢が予想されます。南スーダンPKOへの自衛隊の戦闘部隊の派遣や、海外での日米共同作戦に対応できるような米軍と自衛隊の「物品役務相互提供協定」（ACSA）の改定、集団的自衛権の行使などでの自衛隊の「交戦規定」（名称は「部隊行動基準」；公表されない）の改定など、戦争法の発動やその準備が一斉に出されてくるおそれもあります。また、戦争法と憲法の矛盾を憲法改悪によって“解決”しようとする「安倍改憲」の策動も想定されます。「統一署名」運動の成果を確信し、戦争法具体化の一つひとつの動きを許さず、戦争法の廃止をめざし、さらに行動を広げましょう。

2016年7月1日

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

(署名用紙の送付・連絡先)

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-15
塚崎ビル3F TEL 03-3526-2920

共有:

Tweet

2016年7月2日 / 2000万人統一署名, アピール

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動 / Proudly powered by WordPress